

2011年4月1日

各位

会社名 住友金属鉱山株式会社
代表者名 代表取締役社長 家守 伸正
(コード番号 5713 東証第1部)
問合せ先 広報 IR 部 高橋 雅史
(TEL. 03-3436-7705)

2011年度の地金生産計画について

2011年の主要非鉄金属製品について、つぎのとおり生産を計画いたしましたのでお知らせします。

【2011年度】

	単位	11 上計画	11 下計画	計	
電気銅	t	155,000	199,000	354,000	外部からの受託を含む。
電気ニッケル	〃	20,400	20,600	41,000	
フェロニッケル	〃	10,900	11,400	22,300	
亜鉛	〃	37,900	—	—	エム・エスジンク(株)からの受託
電気鉛	〃	11,000	—	—	
金	kg	13,000	16,000	29,000	
銀	〃	100,000	115,000	215,000	

(亜鉛・電気鉛の下期生産量については、国内需給の動向をにらみながら別途計画する。)

1. 説明

1) 定期補修

・東予工場(電気銅)

官休工事に併せて、東予工場操業開始後 40 年にして初めてとなる炉底煉瓦更新を含む自熔炉の全煉瓦更新を 9 月 13 日から 11 月 11 日までの 60 日間で実施予定

・ニッケル工場(電気ニッケル)

5 月に 4 日間、11 月に 4 日間を予定

・(株)日向製錬所(フェロニッケル)

2 系列保有するキルンについて、1 系列の補修工事を 5 月から 6 月にかけて 23 日間、もう 1 系列の補修工事を 11 月から 12 月にかけて 22 日間実施する予定

・播磨事業所(亜鉛、電気鉛)

4 月に 10 日間の補修工事を実施する予定

2) 生産概要

・電気銅

官休工事および自熔炉更新の実施による長期休転のため、2011 年度生産量は 354 千トン/年と対 2010 年度 50 千トン/年の減産を計画している。

- ・電気ニッケル

2011 年度も昨年度に続き 41 千トン/年での生産を継続する。

- ・フェロニッケル

昨年 7 月に 1 系列分の電気炉の更新工事が完成しており、2011 年度は年度を通じて生産能力での生産を実施する。

- ・亜鉛

蒸留亜鉛の需要は減少しているが、東北地方太平洋沖地震の影響により供給サイドの状況が不透明になっていることを勘案し、下期生産量についてはエム・エスジンク㈱とも調整のうえ別途公表する。

2. 参考

1) 2010 年度生産計画

	単位	10 上計画	10 下計画	10 年間計	10 上実績
電気銅	t	202,000	202,000	404,000	203,782
電気ニッケル	t	20,400	20,600	41,000	20,424
フェロニッケル	t	7,800	11,000	18,800	7,392
亜鉛	t	34,700	43,300	78,000	31,103
電気鉛	t	11,800	12,600	24,400	11,319
金	kg	17,000	18,000	35,000	20,334
銀	kg	119,000	119,000	238,000	124,583

2) 海外拠点

	単位	11 上計画	11 下計画	計	
ニッケル（コーラルベイ）	t	11,000	12,000	23,000	中間原料
金（ポゴ）	kg	5,600	5,900	11,500	

以 上